

令和 5 年度（2023 年度）

事業実施報告



新潟県立環境と人間のふれあい館
— 新潟水俣病資料館 —

ご 挨拶

2023（令和5）年度における当館のご利用者は、21,158人と昨年度の20,357人よりは若干の増加となりましたが、新型コロナウイルス感染症流行前に約3万人あった実績と比べると、大幅に減少した令和2年度からなかなか回復しない状況が続いています。

このような厳しい状況のなかではありますが、当館としましても、いくつかの新たな取り組みを始めました。

一つ目は、隣接する水の駅「ビュー福島潟」さんとの連携です。これまでも、当館内では飲食ができないことから、昼食を含めた施設見学等の利用で連携を図ってきましたが、新たに語り部口演を「ビュー福島潟」の広い会場で開催することができました。当館の研修室は定員が80名で、2クラスでのご利用が限界となっており、3クラス以上の学校については、分割対応等をお願いせざるを得ませんでした。しかし、語り部の方も高齢となってきたり、活動できる方も減ってきている状況で、多くの回数の対応が困難となってきたことから、1回で済ますことができることは、語り部の負担を減少させる意味でも大きいものがありますし、学校側としても全員が語り部1人から同じ話を聞いた方がよい効果が得られるのではないかと思います。

二つ目は、リモート（Zoom）を活用した語り部口演の実施です。一つ目と重なりますが、これまで大規模な学校においては、語り部が当該校に出張して語り部口演を実施してきましたが、同じく高齢となってきたことから、当館から比較的近い学校に限定せざるをえなくなってきました。そこで、当館と各学校をリモートで結んで、語り部口演を実施すれば、県内外どれだけ離れていても直接語り部の話を聞くことができ、また、疑問などがあればその場で質問して答えを聞くこともできます。また、昨年度は時間が合った2校でリモートによる語り部口演を聞く機会を設けることもできました。このように新しい技術の活用により、当館から遠距離の学校であっても、大規模な学校であっても、複数校同時であっても「新潟水俣病」について学ぶことができます。さらに、私が学校へ訪問する「出張講義」と併せることにより、「新潟水俣病」の学びをより深めることができると考えています。昨年度は上越方面を含め、小学校3校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校、大学4校に訪問して「出張講義」を行いました。こうしたリモートでの語り部口演や「出張講義」などについては、費用はかかりませんので、気軽に相談いただければと思います。

これからも、こうした新しい技術なども活用して、幅広く皆様からご利用いただき、新潟水俣病の歴史や教訓および環境の大切さについてご理解いただけるよう、職員一同努めて参りますので、よろしく申し上げます。

令和6年5月

新潟県立環境と人間のふれあい館

－新潟水俣病資料館－

館長 藤田伸一

目 次

I 新潟県立環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - の概要

1	新潟県立環境と人間のふれあい館 - 新潟水俣病資料館 - の目的	1
2	事業体系	1
3	施設の概要	2
4	事業推進体制	3

II 令和5年度 事業実施状況

1	施設の利用状況	4
2	展示学習及び教育・啓発推進事業	5
3	資料整備促進事業	11

III 資料

1	月別利用者数	12
2	視聴覚利用数	12
3	学校利用実績	13
4	団体利用実績	15

[参考]	来館された児童・生徒などの感想文	17
------	------------------	----

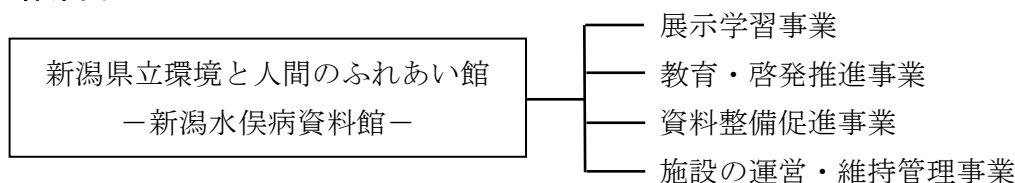
I 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—の概要

1 新潟県立環境と人間のふれあい館—新潟水俣病資料館—の目的

新潟水俣病という公害を経験した県として、その経験と教訓を生かし二度と同じような公害を発生させてはならないということの後世に伝え、水の視点から環境を大切にする意識を育むとともに、新潟水俣病に関する情報の発信、提供に努めることにより、公害の根絶と環境保全の重要性を啓発する。

2 事業体系

(1) 体系図



(2) 各事業の内容

ア 展示学習及び教育・啓発推進事業

新潟水俣病についての理解を深めるとともに、水の視点から環境の大切さなどを啓発するため、下記の事業を行いました。また、常設展示物や実験等での体験を通して参加体験型施設としての機能の充実を図るとともに、利用者に対するサービスの充実と効率的な管理運営に努めました。

令和5年度においては、関係者等を講師に招いた講演会及び写真パネル展・映像上映会の開催、教育機関と連携した講習会や講座の開催などを実施しました。

- (1) 新潟水俣病患者による「語り部」口演
- (2) 新潟水俣病、人権・環境教育の学習支援
- (3) 水質実験による環境保全の学習支援
- (4) 水俣病発生地域間交流事業
- (5) 一日館長お笑い芸人・高橋なんぐと新潟水俣病を学ぼう！
- (6) 新潟水俣病学習サポーター事業
- (7) 小学校・中学校への地域の環境学習等支援事業
- (8) 教師用指導資料作成事業
- (9) 大学と連携した新潟水俣病に関する普及・啓発活動及び研究及び講義等の支援
- (10) 写真展・パネル展・上映会の開催
- (11) 幼児・児童を対象とした「キッズクラブ」の運営
- (12) 福島潟関連施設との連携事業
- (13) 講演会の開催

イ 資料整備促進事業

新潟水俣病に関する資料等の収集を行い、分散化の抑止と整備保管に努めました。

ウ 施設の運営・維持管理事業

館の事業活動（常設展示、普及啓発、資料収集）の効率的な運営と定着を図るとともに、

施設の老朽化による不具合を解消するため、屋上防水工事、空調用補給水ポンプ修繕工事及びロールスクリーン取替工事を実施し、より快適な施設となるように努めました。

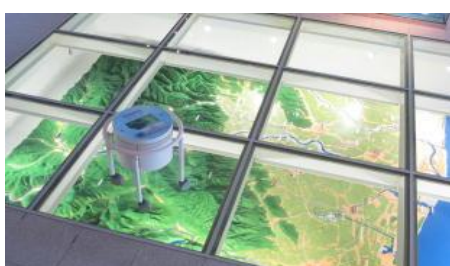
また、管理運営協議会の意見を反映させ、円滑でより良い施設運営を目指しました。

3 施設の概要

(1) 展示エリア（常設展示）

ア 水辺のいきものと阿賀野川の暮らし

川の中をイメージした空間で、水辺にすむ生き物たちの宝庫となっている阿賀野川の風景や歴史を紹介しています。初めて来館された方がイメージしやすいよう、阿賀野川流域ジオラマとパソコンの組合せによる関連地点の説明により、水俣病発生当時の流域の生活や教訓を幻想的な空間の中で感じ取ることができます。



「阿賀野川スコープ」



「阿賀野川シアター」

イ 新潟水俣病

新潟水俣病の歴史や教訓・経験を、パネル展示と映像・資料で紹介しています。

また、公害を発生させないためにはどうすればよいのかを考えるきっかけとなるような情報を提供しています。



「歴史年表グラフィック」



「案内説明員による説明」

ウ 水とわたしたちの生活

生活や環境の視点から水の大切さを紹介しています。また、環境クイズや人力水質浄化装置など、自ら体験しながら楽しく学習することができます。



「人間の活動と環境の関わり展示」



「水環境を学ぶ児童」

(2) 研修室

映像「新潟水俣病」「『新潟水俣病からの学び』未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～」及びアニメーション「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」を上映して、新潟水俣病の経験と教訓を伝えています。また、講演会などの企画事業を行っています。

最大利用定員：80人

設備：100インチスクリーン&プロジェクター(DVD、PC対応)



(3) 多目的室

各種団体の小会議や学習の場として利用できます。

最大利用定員：10人



(4) 図書室

水俣病や環境に関する図書及びビデオ・DVDソフト等を収蔵し、閲覧や視聴が可能です。

書籍：2,361冊、VTR：383本

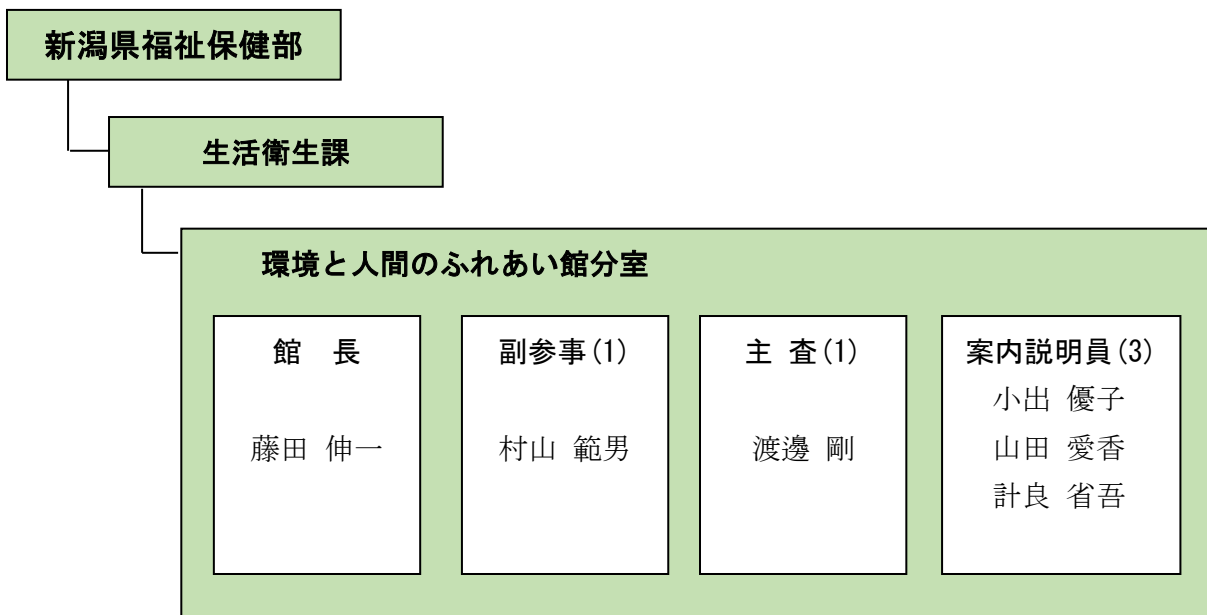


(5) ホール

明るい吹抜けのアメニティ空間で、年間を通じ写真パネル展を開催しています。各地の公害資料館のパンフレットを一堂に集めたコーナーも設置しています。



4 事業推進体制



Ⅱ 令和5年度 事業実施状況

1 施設の利用状況

(1) 利用者

令和5年度の利用者数は21,158人でした。平成13年8月の開館からの累計利用者は763,707人となりました。

(2) 学校等及び団体の利用状況

令和5年度の利用状況は、学校等が91校（5,042人）、団体では教育関係団体が2団体（26人）、その他団体が20団体（401人）の計22団体（427人）が利用しました。

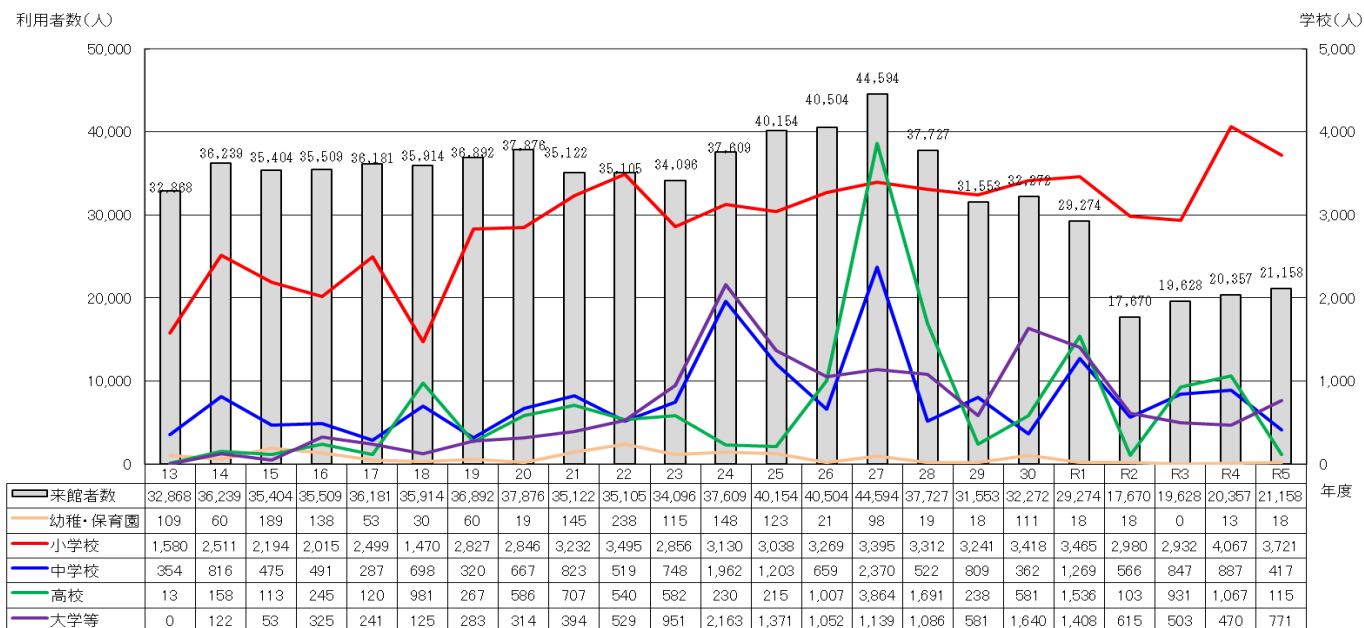
《学校等利用状況》

年度	合 計		幼・保育園		小学校		中学校		高等学校		大学等	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和5年度	91	5,042	1	18	67	3,721	8	417	2	115	13	771
令和4年度	106	6,504	1	13	79	4,067	13	887	2	1,067	11	470
令和3年度	88	5,213	0	0	62	2,932	15	847	3	931	8	503

《団体利用状況》

年 度	合 計		教育関係団体										その他団体	
			小学校教員		中学校教員		高校教員		教育委員会等		計			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和5年度	22	427	1	20	0	0	1	6	0	0	2	26	20	401
令和4年度	24	517	4	90	2	69	1	8	0	0	7	167	17	350
令和3年度	10	195	2	60	0	0	2	54	0	0	4	114	6	81

[参考] 《年度別 利用者数・学校利用状況の推移》



※平成13年度は、開館日の平成13年8月1日から平成14年3月31日までの集計。

2 展示学習及び教育・啓発推進事業

(1) 語り部口演

新潟水俣病の歴史や現状を正しく伝え、差別・偏見の解消及び環境の大切さを伝えるために、語り部による口演を85回(3,830人)行いました。

口演回数を対象別にみると、小学校85回、中学校13回、高校2回、大学等4回、教員5回、その他5回となっています。

《令和5年度 語り部別口演実績》

語り部	合 計		館 内		出 張		学校・団体等対象別語り部回数					
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	小学校	中学校	高 校	大学等	教員	その他
小武 節子	10	332	9	292	1	40	5	1	1	0	2	1
山崎 昭正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小町 ゆみ子	14	503	14	503	0	0	13	0	0	0	0	1
曾我 浩	17	805	16	685	1	120	14	1	1	1	0	0
水澤 洋	17	997	13	553	4	444	8	2	1	3	0	3
権瓶 良雄	9	449	9	449	0	0	9	0	0	0	0	0
語り部DVD	14	424	14	424	0	0	10	1	0	0	0	3
語り部DVD (館長)	4	320	0	0	4	320	2	0	2	0	0	0
語り部DVD (サポーター)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	85	3,830	75	2,906	10	924	61	5	5	4	2	8

※「館内」：環境と人間のふれあい館内で行った口演、「出張」：館外で行った口演

《年度別 語り部口演実績》

年 度	合 計		館 内		出 張	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
令和5年度	85	3,830	75	2,906	10	924
令和4年度	114	5,291	101	3,095	13	2,196
令和3年度	95	3,961	83	2,365	12	1,596

○ 新潟水俣病の経験と教訓について口演する語り部のみなさん



小武 節子さん



山崎 昭正さん



小町 ゆみ子さん



曾我 浩さん



水澤 洋さん



権瓶 良雄さん



立川 小三郎さん(DVD)

(2) 新潟水俣病の学習

映像「新潟水俣病」「『新潟水俣病からの学び』未来へつなぐ新潟の自然～悲劇を繰り返さないために～」やアニメーション「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」（新潟県作成）を学校、団体及び一般来館者を対象に59回（1,419人）上映し、水俣病の発生から現在に至るまでの歴史や被害者の苦しみ、水環境の大切さなどを広く伝えました。

また、来館の際に理解をより深くするため、小・中学校等での事前学習を勧めており、これらの映像を貸出しました。

	合計	学 校					団 体			一般
		小学校	中学校	高校	大学等	小計	教員等	その他	小計	
上映回数	59	28	1	0	2	31	2	12	14	14
視聴団体数	34	19	1	0	2	22	2	10	12	-
視聴者人数	1,419	1,132					242			45

※映像の貸出は含まない。

(3) 水環境の学習

水の大切さ及び環境保全について説明しました。

水の環境を学習するために、CODパックテストによる水質実験を行いました。

実験名	回数	参加者数
CODパックテスト	131回	531人



(4) 水俣病発生地域間交流事業

新型コロナウイルス感染症の影響により現地での交流を中止し、新潟市立岡方第一小学校と水俣市立久木野小学校をリモートで結んで水俣病・環境問題の理解を深める学習に取り組み、成果を発表しました。

第1回リモート授業 令和5年11月27日

内容 学校紹介、交流タイム

新潟市立岡方第一小学校 参加児童11人

水俣市立久木野小学校 参加児童7人



第2回リモート授業 令和6年2月5日

内容 各校の学習発表、交流タイム

新潟市立岡方第一小学校 参加児童11人

水俣市立久木野小学校 参加児童4人



(5) 一日館長 お笑い芸人・高橋なんぐと新潟水俣病を学ぼう！

ふれあい館一日館長の高橋なんぐ氏と小学校5・6年生の親子と一緒に館内を探検し、新潟水俣病をテーマに「調べ学習」を実践しました。

開催日：令和5年7月29日

会場：環境と人間のふれあい館

講師：一日館長 高橋なんぐ氏（新潟お笑い集団NAMARA）

サポート講師 環境と人間のふれあい館新潟水俣病学習サポーター

対象：阿賀野川流域地域小学校5・6年生の親子

参加者：5組(10人)



(6) 新潟水俣病学習サポーター事業

教育現場における新潟水俣病学習の普及・充実を図るため、新潟水俣病学習サポーターを県内小中学校等へ派遣し、水俣病学習の指導・助言等を行いました。

(令和6年3月末現在、登録サポーター3名)



活動日	地区	学校名	人数		内容	映像	語り部
			教員	生徒			
7月25日	南魚沼市	南魚沼市立三用小学校	16		職員研修	—	—
8月4日	新潟市東区	新潟市立竹尾小学校、 新潟市立牡丹山小学校、 新潟市立木戸中学校、 新潟市立牡丹山幼稚園	81		職員研修	—	—
8月21日	長岡市	長岡市立越路中学校	25		職員研修	—	—
8月22日	長岡市	長岡市立栖吉小学校	35		職員研修	—	—
8月24日	新潟市西区	新潟市立五十嵐小学校	35		職員研修	—	—
8月24日	新発田市	新発田市立住吉小学校	4		授業づくり	—	—

(7) 小学校・中学校への地域の環境学習等支援事業

子どもたちが環境問題を身近なものとしてとらえ、環境の大切さを理解し新潟水俣病のような悲劇を繰り返さないための知識を身に付け、行動力と意欲を育むために学校が家庭や地域と連携して行う環境学習を支援しました。

また、新潟水俣病の教訓を通じて人と人との絆の大切さを学び、差別・偏見をなくす力を育む人権教育についても支援の対象としています。

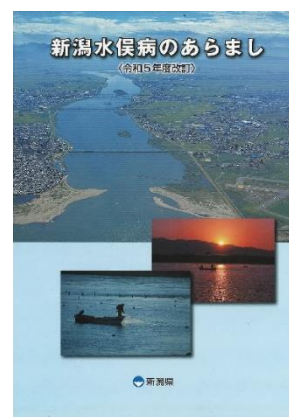
〈令和5年度モデル校〉

上越市立東本町小学校、上越市立北諏訪小学校、上越市立上下浜小学校、五泉市立五泉小学校、五泉市立五泉南小学校、五泉市立川東小学校、五泉市立村松小学校、五泉市立愛宕小学校、上越市立柿崎中学校、新潟市立葛塚東小学校、新潟市立東山の下小学校、新潟市立浜浦小学校、新潟市立女池小学校、新潟市立丸山小学校、新潟市立結小学校、新潟市立根岸小学校、新潟市立五十嵐小学校、新潟市立潟東小学校、新潟市立南浜中学校、新潟市立白南中学校



(8) 教師料指導資料作成事業

「新潟水俣病のあらまし〈令和5年度改訂〉について、記載内容を見直すなど、現在の児童に対する学校での教育指導と整合し正確な学習啓発に資する内容に変更しました。



(9) 新潟水俣病講座(大学と連携・協力した講座の開催)

○協力大学：城西大学

薬学部医療栄養学科

開催日：令和5年5月11日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：89人



○協力大学：新潟食料農業大学

開催日：令和5年6月8日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：153人



○協力大学：上越教育大学

開催日：令和5年8月1日

講師：環境と人間のふれあい館館長

語り部

参加人数：20人

○協力大学：新潟大学

自然科学研究科

開催日：令和5年8月24日

講師：環境と人間のふれあい館館長

語り部

参加人数：72人

○協力大学：新潟医療福祉大学

社会福祉学部社会福祉学科

開催日：令和5年11月16日

講師：環境と人間のふれあい館館長

参加者数：105人

- 協力大学：新潟医療福祉大学
社会福祉学部社会福祉学科
開催日：令和6年1月19日
講師：環境と人間のふれあい館語り部
参加者数：112人

(10) パネル展・上映会

ア フィールドミュージアム事業パネル展

「阿賀野川の水のゆくえ、光と影をたどる旅

～中・上流域の豊かな水、下流域にもたらされる恵～

開催期間：令和5年4月15日～5月14日

入館者数：1,724人



イ ゴールデンウィーク特別上演（アーカイブス映像の上映）

開催期間：令和5年5月3日～5月7日

観覧者数：24人

ウ 新潟水俣病写真展

「新潟水俣病の歴史と教訓」

開催期間：令和5年5月17日～6月13日

入館者数：2,223人



エ 阿賀野川流域巡回パネル展

頻発する豪雨に備え、阿賀野川・早出川を考えるパネル展

（国土交通省主催巡回パネル展）

開催期間：令和5年6月14日～6月27日

入館者数：704人



オ 講演会

「故坂東克彦弁護士と新潟水俣病」

講師：関 礼子 氏

開催期間：令和5年6月25日午後1時30分～午後3時



カ 夏休み子ども工作教室「利再来（リサイクル）」

開催期間：令和5年8月の土・日曜日

参加者数：101人

キ 小原王明写真展

「阿賀野川と生きていく—AGANO RIVER—」

開催期間：令和5年9月10日～10月11日

聴講者数：1,544人



小原王明写真展オープニングイベント トークセッション

小原王明×遠藤麻理

開催期間：令和5年9月10日午後1時30分～午後3時

聴講者数：61人

ク 環境クイズ（福島潟自然文化祭）

開催期間：令和5年9月23日

参加者数：117人

ケ 阿賀に生きる 誕生30年＋1年 記念イベント

第1弾 映画上映会「阿賀に生きる」

開催期間：令和5年11月11日午前10時～正午

視聴者数：35人

オープニングトーク 伊藤芳保×旗野秀人「阿賀に通って30年、逝くひと来るひと」

開催期間：令和5年11月11日午後1時30分～午後3時

参加者数：35人

伊藤芳保写真展『「阿賀に生きる」30年』

開催期間：令和5年11月11日～12月7日

参加者数：1,822人



第2弾 トーク会 佐藤睦（映画監督）×小森はるか（映像作家）×旗野秀人（司会・進行） 「なんで阿賀が好きなの？」

映画上映会『それからどしたっ！「阿賀に生きる」その後』

開催期間：令和5年11月12日午後1時～午後4時

視聴者数：50人

コ クリスマス工作教室「世界でひとつのXmas リースを作ろう」

開催期間：令和5年12月9日～12月10日

参加者数：33人

サ あがのがわ写真展

阿賀野川治水協会「第31回阿賀野川写真コンテスト」入賞作品展

開催期間：令和6年2月17日～3月17日



(11) 環境と人間のふれあい館キッズクラブ

会員数 : 63 人

実施内容 : バースデーカードを郵送
イベント情報を郵送

(12) 環境の学習と福島潟関連施設との連携

ア 水の公園福島潟スタンプラリーウォーク

開催期間 : 令和 5 年 4 月 28 日～6 月 30 日
令和 5 年 7 月 22 日～8 月 27 日



イ アンコール！「第 29 回福島潟フォトコンテスト」入賞作品展

開催期間 : 令和 6 年 1 月 13 日～2 月 12 日
入館者数 : 1, 253 人

3 資料整備促進事業

水俣病に関する資料収集を行い、分散化の抑止と整備保管に努めました。また、主に水環境に関する環境関係書籍やV T Rの収集保管を行いました。(令和6年3月31日現在累計)

水俣病裁判資料等の収集		7, 490点	
図書等の整備状況	書籍	水俣病関係	723冊
		その他(河川環境、環境問題など)	1, 638冊
	V T R		383本
	マイクロフィルム「戦後日本公害事件史料集成坂東克彦史料」		75巻

Ⅲ 資料

1 月別利用者数

月	利用者数(人)			増減 (令5-令4)	開館日数(日)			1日平均(人)		
	令和5年度	令和4年度	令和3年度		令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
4	1,397	1,858	2,219	▲ 461	26	26	26	54	71	85
5	2,363	1,385	1,567	978	26	26	26	91	53	60
6	1,993	1,929	2,178	64	26	26	26	77	74	84
7	1,548	2,551	1,958	▲ 1,003	26	27	27	60	94	73
8	1,985	1,325	1,519	660	27	26	26	74	51	58
9	2,002	1,879	1,443	123	26	26	14	77	72	103
10	2,041	1,783	2,165	258	26	26	27	79	69	80
11	2,921	2,647	2,425	274	26	26	25	112	102	97
12	1,184	1,632	1,502	▲ 448	23	23	23	51	71	65
1	1,150	791	765	359	23	23	23	50	34	33
2	1,268	821	884	447	25	24	24	51	34	37
3	1,306	1,756	1,003	▲ 450	27	27	27	48	65	37
計	21,158	20,357	19,628	801	307	306	294	69	67	67

開館からの累計 763,707人 (令和6年3月末現在)

2 視聴覚利用数

※映像DVD「新潟水俣病」「新潟水俣病からの学び～悲劇を繰り返さないために～」
及びアニメ「新潟水俣病と阿賀野川が教えてくれたもの」の視聴

(1) 上映回数及び視聴者数

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学校	上映回数(回)	0	0	3	0	2	3	5	9	6	0	2	1	31
	視聴者数(人)	0	0	94	0	85	107	168	317	242	0	71	48	1,132
団体	上映回数(回)	0	1	3	1	3	0	2	1	0	1	0	2	14
	視聴者数(人)	0	31	51	20	36	0	13	48	0	17	0	26	242
一般	上映回数(回)	0	1	0	1	9	1	0	0	1	0	1	0	14
	視聴者数(人)	0	1	0	1	36	1	0	0	4	0	2	0	45
合計	上映回数(回)	0	2	6	2	14	4	7	10	7	1	3	3	59
	視聴者数(人)	0	32	145	21	157	108	181	365	246	17	73	74	1,419

(2) 「新潟水俣病」DVDの視聴学校・団体名

ア 学校

※()内の数字は視聴回数を表す

区分	学校数 (回数)	視聴学校名
小学校	19校 (28回)	燕市立燕南小学校、新潟市立早通小学校、新潟市立根岸小学校、五泉市立川東小学校、新潟市立南万代小学校、新潟市立新津第三小学校(4)、小千谷市立東小千谷小学校、新潟市立結小学校(3)、新潟市立丸山小学校、新潟市立南浜小学校、長岡市立四郎丸小学校、新潟市立葛塚東小学校(3)、新発田市立猿橋小学校(3)、新潟市立東青山小学校、新潟市立岡方第一小学校、新潟市立沼垂小学校、聖籠町立山倉小学校、新発田市立佐々木小学校、新発田市立加治川小学校
中学校	1校 (1回)	上越市立柿崎中学校(1～3年生)
高等学校	0校 (0回)	
大学等	2校 (2回)	新潟大学自然科学研究科、私立仁愛高等学校第2専攻科

イ 団体

団体区分	団体数 (回数)	視聴団体名
教員等 学校関係	2団体 (2回)	四つ葉学園同和教育現地研修会、県立新潟工業高等学校教職員
その他団体	10団体 (12回)	新潟市亀田福寿大学探訪部、公益財団法人新潟水道サービス(2)、西蒲区坊こう会(2)、東日本ユースキャンブ、新潟市中央区佐藤様、福知山商工会議所第55回全国商工会議所女性会、群馬県安中市市長会、安行みどりの町づくり協議会、新潟市北区魅力体験ツアー、新潟県民主医療機関連合会

3 学校利用実績

学校区分	学校数 (校)	人数 (人)
幼稚園・保育園	1	18
小学校	67	3,721
中学校	8	417
高等学校	2	115
大学・専門学校	13	771
合 計	91	5,042

[学校内訳]

No.	来館日	曜	所在地	学校名 (学年)	人数	目的
1	5月2日	火	加茂市	加茂暁星高等学校看護専攻科	73	水俣病の学習
2	5月11日	木	埼玉県	城西大学薬学部医療栄養学科1年	89	水俣病の学習
3	5月24日	水	新潟市北区	新潟市立木崎中学校1年	65	水俣病の学習
4	5月26日	金	燕市	燕市立分水小学校6年	74	水俣病の学習/修学旅行
5	6月8日	木	胎内市	新潟食料農業大学1年	153	水俣病の学習
6	6月13日	火	長岡市	長岡市立中島小学校6年	49	水俣病の学習/修学旅行
7	6月15日	木	燕市	燕市立燕南小学校6年	37	水俣病の学習/修学旅行
8	6月20日	火	新潟市江南区	新潟市立早通小学校4年	34	水環境の学習
9	6月21日	水	阿賀野市	阿賀野市立京ヶ瀬中学校1年	79	水俣病の学習
10	6月28日	水	新潟市南区	新潟市立根岸小学校5年	23	水俣病の学習
11	6月30日	金	上越市	上越市立保倉小学校6年	16	水俣病の学習/修学旅行
12	7月6日	木	柏崎市	柏崎市立半田小学校6年	54	水俣病の学習/修学旅行
13	7月7日	金	上越市	上越市立有田小学校6年	112	水俣病の学習/修学旅行
14	7月19日	水	新潟市南区	新潟市立白南中学校1年	39	水俣病の学習
15	8月1日	火	上越市	上越教育大学	20	水俣病の学習
16	8月9日	水	上越市	上越市立柿崎中学校1～3年 (環境委員会)	13	水俣病の学習
17	8月24日	木	新潟市西区	新潟大学自然科学研究科	72	水俣病の学習
18	9月7日	木	新潟市西蒲区	新潟市立中之口東小学校4年	20	水俣病の学習
19	9月12日	火	新潟市西蒲区	新潟市立潟東小学校5年	20	水俣病の学習
20	9月14日	木	新潟市東区	新潟市立東山の下小学校5年	136	水俣病の学習
21	9月20日	水	五泉市	五泉市立川東小学校4年	19	水俣病の学習
22	9月20日	水	上越市	上越市立北諏訪小学校5年	18	水俣病の学習
23	9月21日	木	新潟市東区	新潟市立東山の下小学校5年	133	水環境の学習
24	9月22日	金	福島県	私立仁愛高等学校第2専攻科	22	水俣病の学習
25	9月22日	金	佐渡市	厚生連佐渡看護専門学校2年	17	水俣病の学習
26	9月26日	火	上越市	上越市立上下浜小学校4・5年	26	水俣病の学習
27	9月27日	水	新潟市中央区	新潟市立南万代小学校5年	66	水俣病の学習
28	10月3日	火	新潟市中央区	新潟市立女池小学校5年	57	水俣病の学習
29	10月4日	水	新潟市中央区	新潟市立女池小学校5年	60	水俣病の学習
30	10月6日	金	上越市	上越市立東本町小学校5年	64	水俣病の学習

31	10月11日	水	新発田市	新発田市立紫雲寺小学校5年	30	水俣病の学習
32	10月12日	木	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	60	水俣病の学習
33	10月13日	金	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	63	水俣病の学習
34	10月17日	火	新潟市西区	新潟市立黒崎南小学校5年	20	水環境の学習
35	10月17日	火	妙高市	妙高市立新井中央小学校5年	69	水俣病の学習
36	10月18日	水	新潟市東区	新潟市立下山小学校5年	113	水環境の学習
37	10月20日	金	新潟市秋葉区	新潟市立新津第三小学校4年	122	水環境の学習
38	10月24日	火	新潟市西区	新潟市立五十嵐小学校5年	112	水俣病の学習
39	10月25日	水	新発田市	新発田市立七葉小学校5年	31	水俣病の学習
40	10月25日	水	長岡市	県立長岡明德高等学校1年	100	水俣病の学習
41	10月26日	木	小千谷市	小千谷市立東小千谷小学校5年	46	水俣病の学習
42	10月31日	火	新潟市北区	新潟市立木崎小学校5年	54	水俣病の学習
43	10月31日	火	上越市	上越市立富岡小学校5年	16	水俣病の学習
44	11月2日	木	新潟市中央区	新潟市立桜が丘小学校5年	94	水俣病の学習
45	11月5日	日	北海道	北海道教育大学(学生・教員等) (代表 池田考司)	5	水俣病の学習
46	11月7日	火	新潟市江南区	新潟市立亀田西小学校5年	118	水俣病の学習
47	11月7日	火	上越市	上越市立富岡小学校5年	17	水俣病の学習
48	11月7日	火	小千谷市	小千谷市立東小千谷小学校5年	42	水俣病の学習
49	11月8日	水	福岡県	北九州市子どもの村中学校2・3年	10	水俣病の学習
50	11月10日	金	新潟市中央区	新潟市立紫竹山小学校5年	85	水俣病の学習
51	11月14日	火	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	30	水俣病の学習
52	11月15日	水	新潟市中央区	新潟市立浜浦小学校4年	59	水俣病の学習
53	11月16日	木	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	34	水俣病の学習
54	11月16日	木	新潟市北区	新潟医療福祉大学社会福祉学部 社会福祉学科3年	105	水俣病の学習
55	11月17日	金	新潟市秋葉区	新潟市立結小学校5年	33	水俣病の学習
56	11月17日	金	新潟市東区	新潟市立下山小学校5年	130	水俣病の学習
57	11月17日	金	新潟市江南区	新潟市立丸山小学校5年	33	水俣病の学習
58	11月17日	金	新潟市中央区	日本自然環境専門学校	14	水俣病の学習
59	11月21日	火	新潟市北区	新潟市立南浜小学校5年	9	水環境の学習
60	11月24日	金	長岡市	長岡市立四郎丸小学校5年	63	水俣病の学習
61	11月28日	火	柏崎市	柏崎市立北鱈石小学校5年	22	水俣病の学習
62	11月28日	火	上越市	上越教育大学附属中学校3年	112	水俣病の学習
63	11月29日	水	新発田市	新発田市立住吉小学校5年	123	水俣病の学習
64	11月29日	水	新潟市西区	新潟大学公開授業 (新潟水俣病市民講座)	86	水俣病の学習
65	11月30日	木	新潟市北区	新潟市立葛塚東小学校5年	115	水俣病の学習
66	12月5日	火	新発田市	新発田市立外ヶ輪小学校5年	50	水俣病の学習
67	12月6日	水	新潟市中央区	県立江南高等特別支援学校 川岸分校2年	15	水俣病の学習
68	12月7日	木	新潟市江南区	新潟市立亀田東小学校5年	100	水俣病の学習

69	12月12日	火	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	37	水俣病の学習
70	12月13日	水	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	38	水俣病の学習
71	12月14日	木	新潟市西区	新潟市立東青山小学校5年	71	水俣病の学習
72	12月15日	金	新発田市	新発田市立猿橋小学校5年	37	水俣病の学習
73	12月15日	金	新潟市北区	新潟市立岡方第一小学校5年	12	水俣病の学習
74	12月19日	火	新潟市中央区	新潟市立沼垂小学校5年	47	水環境の学習/水俣病の学習
75	12月19日	火	上越市	上越教育大学附属中学校3年	36	水俣病の学習
76	12月19日	火	三重県	四日市市立豊洲原中学校2年	63	水俣病の学習
77	1月16日	火	新潟市北区	新潟市立葛塚東小学校5年	120	水俣病の学習
78	1月19日	金	新潟市北区	新潟医療福祉大学社会福祉学部 社会福祉学科3年	112	水俣病の学習
79	1月23日	火	燕市	燕市立燕西小学校5年	108	水俣病の学習
80	2月1日	木	胎内市	胎内市立きのと小学校5年	33	水俣病の学習
81	2月6日	火	聖籠町	聖籠町立山倉小学校5年	49	水俣病の学習
82	2月7日	水	新発田市	ルンビニ保育園	18	施設見学
83	2月8日	木	新発田市	新発田市立東小学校5年	29	水俣病の学習
84	2月15日	木	新発田市	新発田市立米子小学校5年	14	水俣病の学習
85	2月21日	水	新発田市	新発田市立佐々木小学校5年	22	水俣病の学習
86	2月29日	木	燕市	燕市立燕南小学校5年	55	水俣病の学習
87	3月1日	金	新発田市	新発田市立加治川小学校5年	48	水俣病の学習
88	3月5日	火	新発田市	新発田市立東豊小学校5年	29	水俣病の学習
89	3月7日	木	新発田市	新発田市立東豊小学校5年	30	水俣病の学習
90	3月8日	金	新発田市	新発田市立東豊小学校5年	31	水俣病の学習
91	3月14日	木	新潟市北区	新潟医療福祉大学社会福祉学部 社会福祉学科3年	3	水俣病の学習

4 団体利用実績

団体区分		団体数(団体)	人数(人)
教育関係団体	小学校教員	1	20
	中学校教員	0	0
	高等学校教員	1	6
	教育委員会等	0	0
	小計	2	26
その他の団体		20	401
合計		22	427

[団体内訳]

No.	来館日	曜	所在地	団体名	人数	目的
1	5月31日	水	新潟市江南区	新潟市亀田福寿大学探訪部	31	水俣病の学習
2	6月10日	土	新潟市	公益財団法人新潟水道サービス	32	水環境の学習
3	6月16日	金	新潟市	公益財団法人新潟水道サービス	25	水環境の学習

4	6月21日	水	新潟市西蒲区	西蒲区歩こう会	19	水俣病の学習
5	7月11日	火	新潟市西蒲区	西蒲区歩こう会	20	水俣病の学習
6	8月2日	水	関東	東日本ユースキャンプ	13	水俣病の学習
7	8月4日	金	三条市	四つ葉学園同和教育現地研修会 旭小(3)・保内小(6)・井栗小(5)・ 第四中(5)・豊岡小(1)	20	水俣病の学習(教員研修)
8	8月22日	火	新潟市中央区	佐藤様親子(小5・中1・母親)	3	水環境の学習
9	8月31日	木	新潟市中央区	新潟日報インターンシップ	21	水俣病の学習
10	9月12日	火	新潟市中央区	新潟日報インターンシップ	17	水俣病の学習
11	10月5日	木	新潟市西区	県立新潟工業高等学校教職員	6	水俣病の学習(教員研修)
12	10月6日	金	京都府	福知山商工会議所 第55回全国商工会議所女性会	7	水俣病の学習
13	10月11日	水	新潟県	県環境対策課職員研修	9	水俣病の学習
14	10月18日	水	滋賀県	部落解放人権政策要求滋賀県実行委員会	14	水俣病の学習
15	11月4日	土	新潟県	日本福祉教育・ボランティア学習学会 第29回新潟大会	40	水俣病の学習
16	11月8日	水	新潟市北区	新潟食料農業大学 NPO法人アプラ	4	水俣病の学習
17	11月9日	木	群馬県	群馬県安中市市区長会	48	水俣病の学習
18	11月12日	日	日本全国	護憲大会実行委員会	45	水俣病の学習
19	11月21日	火	長野県	長野県隣保館連絡協議会	10	水俣病の学習
20	1月21日	日	埼玉県	安行みどりの町づくり協議会(川口市)	17	水俣病の学習
21	3月7日	木	新潟市	新潟市北区魅力体験ツアー	17	水俣病の学習
22	3月27日	水	新潟市	新潟県民主医療機関連合会	9	水俣病の学習

〔参考〕 児童・生徒などの感想文

館長さんへ

10月31日に富岡小学校にきていただき、ありがとうございました。

私が話を聞いて心に残った事は、水俣病になった時のしょうじょうです。

私はその中でも感覚がなくなったり耳が聞こえにくくなることがしょうげきでした。

そして、体が不自由だったり、困っている人を見たら荷物はもちろん持つし、手伝いをしたいです。あと、うまく歩けなかったりしていた人を見かけたら、すぐ声をかけてあげたいと思いました。

本当にありがとうございました。

上越市立富岡小学校5年生（R5.10.31館長出張講義）

水澤 洋さんへ

わざわざ足を運んで新潟水俣病の語り部として話をしてくれて、ありがとうございました。新潟水俣病は10才ごろにかかってしまうとは、まだ子供なのにかわいそうだなと思いました。

特に感動したところは小学校の先生のお話です。とても良い先生が担任で良かったなと思いました。それにたくさんの人に支えられて新潟水俣病に負けないでいた洋さんがすごいなと思いました。ありがとうございました。

新潟市立東青山小学校5年生（R5.12.14来館）

環境と人間のふれあい館様

先日は見学させていただき、ありがとうございました。水澤さんのDVDを見せていただき、人間として自分を誇った事がなかったという言葉がすごく残っています。

水俣病という病気になりたくてなったわけでもないのに、差別を受けていてやるせない気持ちになりました。

水澤さんの偏見、差別をもう二度と起こしてほしくないという想いを大切に、人権の尊さや命について考えたいです。

福岡県 北九州こどもの村中学校3年生 (R5.11.8来館)

感想

水俣病によって苦しんできた人が、どんなことがあったのかがよくわかった。見た目ではわからず、自分が口にしたとたんに差別をうけることがあったことにとても驚いた。人から理解されず、苦しい気持ちでいっぱいだったのだと思うと、差別はぜったいにあってはいけないと改めて強く思った。差別だけでなく、偏見もあったことを初めて知った。根拠のないうわさ話をする人が多く、水俣病で苦しんでいる人がつらい思いをしているとわかった。症状も人によって違い、重病の人もいれば、軽症の人もいて、新型コロナウイルスのときと同じだと思った。今も昔も差別や偏見はなくならず、苦しい思いの人がたくさんいると思ったので、そんな人が少しでもへつらいと思った。

講師の先生へ

新潟水俣病、水俣病について詳しく知ることができたのでよかったです。とてもわかりやすく説明してくださりありがとうございました。

親も知らないことがあったと思ったので、家に帰って話してみようと思いました。

新潟県立明德高等学校1年生 (R5.10.25館長出張講義)

新潟県立環境と人間のふれあい館
— 新潟水俣病資料館 —

〒950-3324

新潟県新潟市北区前新田字新々囲乙 364-7

TEL 025-387-1450 FAX 025-387-1451

ホームページ <http://www.fureaikan.net>

Eメール fureai@abeam.ocn.ne.jp

————— 利用のご案内 —————

- ◆開館時間 9:30 ~ 16:30
- ◆休館日 毎週月曜日（月曜が休日の場合はその翌日）
年末年始（12月28日～1月4日）
臨時休館日についてはお問い合わせください。
- ◆入館料 無料
- ◆団体でのご利用の際は、事前にお申し込みください。

表紙写真 「新潟水俣病の歴史と教訓を伝える碑」